きりん・くまぐみだより
2月号　4歳児

ねらい

◎目的をもって、いろいろな活動に楽しんで参加する。
◎身近な自然現象に興味や関心をもち、冬から春への季節の移り変わりを感じる。
◎自分から進んで、身の回りの始末や片付けをする。

内　容

【健　　康】・戸外で友達や保育者と思い切り体を動かして遊ぶ。
（走りっこ・転がしドッジボール・鬼ごっこ　など）
【人間関係】・友達の存在を意識し、自分の思いを伝えたり、友達の考えを受け入れたりしながら遊ぶ。
【環　　境】・節分の行事に関心をもつ。
・冬の自然現象に興味をもち、触れたり、試したりする。
【言　　葉】・体の異常などについて自分から保育者に伝える。
【表　　現】・友達とイメージをもって、描いたり、作ったりして、様々に表現する。
＜歌＞雪、はるがきたんだ　　＜体操＞鬼のパンツ、タタロチカ

♪こま回し楽しんでいるよ♪

クラスではサンタさんからもらったこまでこま回しが盛り上がっています。

初めは、ひもを巻くことが難しかったり、持ち方や投げ方が分からなかったりして、悔しそうな表情を浮かべる姿も見られました。

何回も何回も繰り返し挑戦する中で、「上手に巻けるようになったよ！」と喜ぶ姿や、友達が困っていると、「こうやって巻くんだよ」と教え合う姿が見られるようになってきました。特に初めて回せた時の喜びは一倍嬉しいようで「やったー！回った！！」と嬉しそうに教えてくれます。楽しんでいくうちに箱の中で回すことに挑戦したり、「どっちが長く回していられるか勝負しよ！」と競い合ったりして友達と一緒に楽しんでいます。

遊んだ後は、紐を結んで片付けます。毎日縄跳び体操で繰り返し取り組んできたことで早く結ぶことができるようになってきた子どもたちは、こまの紐もお手の物です。

お正月ならではの遊びを、この時期に十分楽しんでいます。

巻いた紐が崩れないように優しく巻くよ

ひもは縄跳び結びでしまうよ！

★ステキな作品ができたよ★

作って遊ぼうが大好きなきりん組・くま組のみんなは、“自分の好きな物”を作って、作品展で飾ることにしました。どんな物を作りたいか考え、動物・恐竜・新幹線・衣装とマフラー・かばん・ゲームなど、一人一人が作りたい物を決めました。

土台作りでは、廃材ボックスの中から、「体はどの箱にしようかなぁ…」「この形頭に使えそう！」などいろいろ組み合わせたり試したりして悩みながら選びました。セロテープやガムテープで接着させて形を作り、画用紙や折り紙などを貼って装飾しました。「爪もつけたいな」「ボタンをつけたら服に見えるね」などより本物らしくしようと、細かい所までこだわって作る子もたくさんいましたよ。

一人一人の“こんな風に作りたい！”という思いを大切にして取り組んできました。完成した作品には子どもたちの思いがたくさん詰まっています。持ち帰った際は、頑張ったところや、どのような思いで作ったのかなどお子さんのお話をたくさん聞いてあげてくださいね。

かっこいい恐竜を作るぞ！

ハサミで切ってボンドで貼り付けているよ